

ポルトガル大使館からの図書寄贈

2025年3月28日更新

3月26日（火）に「ポルトガル大使館からの寄贈図書贈呈式」が校長室で行われました。



～寄贈図書一覧～

<文学>

- 「ポルトガル短編小説イタ・本作選 よみがえるルーススの声」(レイ・ズインク/編)
- 「無のまなざし」(ジョセ・レイス・ペインコット/著)
- 「死んでから俺にはいろんなことがあった」(リカルド・アドルフォ/著)
- 「象の旅」(ジョゼ・サラマーゴ/著)
- 「白の闇」(ジョゼ・サラマーゴ/著)
- 「だれも死なない日」(ジョゼ・サラマーゴ/著)

<食・紀行>

- 「ようこそポルトガル食堂へく私のとっておき」シリーズ16」(馬田草織/著)
- 「ムイト・ボン:ポルトガルを食べる旅」(馬田草織/著)

<建築・紀行>

- 「ポルトガル名建築さんぽ」(矢野有貴見/著)

<文化雑誌>

- 「TRANSIT40号 ポルトガル この世界の画の果てで」

<絵本>

- 「戦争は、」(ジョゼ・ジョルジェ・レトリア/文、アンドレ・レトリア/絵)

これは1月末の「ポルトガル臨時代理大使の講演会」に同行された、大使館文化部の木下真穂様を通して寄贈されたものです。木下様はポルトガル作品の翻訳もされており、その作品は寄贈図書の中にも含まれています。将来的には、「オンライン読書会」なども実現しそうです。

贈呈式では、長崎県国際課の平山百合子様から生徒会長の藤田さんをはじめ、蘭牟田さん、境さん、下田さんの合計4名に図書が手渡しされました。4名ともポルトガル大使館訪問、あるいは講演会に出席し、ポルトガルの文化や言語に興味・関心が高く、目を輝かせて図書に見入っていました。

今後、本校図書館に「ポルトガルコーナー」が設置されます。皆さんも、是非、手に取ってご覧ください。



学校の連絡先

[長崎北陽台高等学校](#)

住所：〒851-2127 西彼杵郡長与町高田郷3672

電話：095-883-6843(校・事), 883-6844(職), 887-2146(職)

ファクシミリ：883-0776